



ムササビ食痕



狩川

南足柄市のほぼ真ん中を流れる狩川は、穏やかで豊かな流れです。水源は金時山や明神ヶ岳などで、いく筋かの流れが集まっていて、小田原市内で酒匂川に合流します。河原に下り、水際に近づいて、水に手を入れたり小魚を探したりするのも楽しいですし、釣りをする人もいます。野鳥は一年中見られ、春から夏にはカジカガエルのフイフイフイという鳴き声が涼しさを誘います。

四季の様々な自然を楽しめる、私たちの大切なふるさと川です。

## 今、ふれあいの村では・・・

梅雨の合間の蒸し暑い日々が続きますね。木々の間を通る風は涼やかですが、ひと歩きすると汗が額に滲んでしまいます。

◆ネムノキの花が見頃を迎え、枝先に淡紅色の花を咲かせ甘い香りが梅雨のじめじめした気分を和らげてくれます。アゲハ蝶などにとっても蜜を吸うスポットであるため、ひらひらと舞う姿が目を楽しませてくれます。

◆足元近くでは白い十字状の花が群落になって咲いています。ドクダミです。古くから生薬として利用され、日本の三大民間薬のひとつとされています。花のように見える白い部分は苞（ほう）と呼ばれ通常は4枚ですが、5枚以上の苞を持つものも存在します。割と簡単に見つけることができるので散策ついでに探してみても如何でしょうか。



ネムノキ



アジサイ



エゴノキ



ドクダミ



カミキリムシの仲間



アシダカグモ

### コモチマンネンゲサ

外を歩いて暑くなってきたら、木陰に座って一息つこう。そんなとき、草がたくさんあることに気が付くんじゃないかな。

黄色くて小さな花がたくさん集まっていて思わず「かわいい」って手に取りたくなっちゃうかもしれないね。茎や葉っぱがぶくっとふくれていてさわり心地もいいみたい。  
お星さまのような、小さな花火が弾けたような、黄色い花にワクワクしちゃうね。



## ★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。



スイカズラ



ツバメ



ブドウスズメ



ノコギリクワガタ

森の中からセミの鳴き声が聞こえ始めました。セミが鳴き始めると一気に夏らしさを感じます。

◆ガラスの壁面にVの字の形をした蛾を見つけました。「ブドウスズメ」です。夜に活発に活動する夜行性の昆虫で「葡萄雀」と書きます。

幼虫の時にブドウ科の植物を食べます。ヤブガラシやエビヅルなどもブドウ科の仲間なので、近くの野原で育ったのでしょうか。

◆スイカズラが咲いていました。よくみると白と薄黄色の2色の花が咲いています。

調べてみると、咲き始めは白色をしています。受粉すると徐々に黄色くなるそうです。花の香りも良く、夕方頃から甘い香りが周辺に漂いますので、見つけたら顔を近づけてみてはいかがでしょうか。砂糖の無い時代は砂糖の代わりとなり、現代でも花や茎葉は、薬用や食用、染料としても利用されています。

### 【イベントのご紹介】

※お問合せは、足柄ふれあいの村に電話（0465-72-2010）されるか、『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。

※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

### 「もりっこ2デイス」のご案内

自然の中で、幼児に合わせた自然散策やたき火、野外炊事などを行う予定です。子どもたちがどんな発見をし、どんなことを思うのか、お子さんの成長をサポートいたします！

実施日) 令和7年9月27日(土)～28日(日)【1泊2日】

会場) 足柄ふれあいの村

対象) 幼児(3歳～未就学児)とその保護者

定員) 25名

参加費) 中学生以上7,200円/3歳以上～未就学児5,400円

申込期間) 令和7年7月5日(土)～令和7年8月22日(金)

### ★来月のファミリーコミュニケーションの日: 8月3日(日)

10:00～12:00《自然観察会》セミの抜け殻をじっくり観察

※参加費は無料です。

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。

※申込み・問合せは電話などでお気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)

電話: 0465-72-2010 FAX: 0465-72-2013

指定管理者: 株式会社アグサ

所管課: 神奈川県教育委員会教育局支援部  
子ども教育支援課

URL: <http://www.ashigara-fureai.com/>